

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330341085	こども表現(図画工作B) Child Expression (Arts and Crafts B)	浅尾知子			1	選択	4前期

科目の概要

この授業では、保育士・幼稚園教諭を目指す学生のための「保育内容（表現）」に関連する科目で、主に「立体造形」における基礎的造形力を養うことを目的に課題制作を行います（DP②）。表現伝達のための工夫や立体造形における基礎知識を学び、立体表現の面白さや魅力について理解していきます。またそれらを発展させて、美術的要素以外の日常にある素材によって造形感覚を磨き、表現全般の意義を理解します。公立小中学校に37年間勤務した経験を生かし、現場を想定した表現活動及び鑑賞活動を通じた図画工作科の授業を行います。学びが深まるよう実践的な内容も取り入れます。

学修内容	到達目標
① 子どもの遊びを豊かにし展開するために必要な知識を修得する。 ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得する。 ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、いくつかの課題を解決する。	① 制作をしながら、子どもの遊びを豊かにするための知識を獲得し修得することができる。 ② 色々な日常的な素材について、制作を通して活用方法および制作の技術を修得することができる。 ③ 子どもの発達と造形表現の関係を理解し、そこからいくつかの課題を抽出し、解決することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	課題の意図を理解し、積極的に制作をすることができる。
	働きかけ力	
	実行力	制作説明において、重要なことをメモに残すことができる。
考え抜く力	課題発見力	制作手順においてわからないことを自己判断で遂行せず、質問をすることができる。
	計画力	
	創造力	クラスメイトの作品や参考作品を見て、オリジナルのための工夫をすることができる。
チームで働く力	発信力	自分の作品のポイントを理解し、それを発表することができる。
	傾聴力	子どもの発達と造形の関係を理解するために、注視して説明を聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限を守り、制作後の片付けをしっかりとすることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：使用しない。毎回の授業でプリントを配布する。

他科目との関連、資格との関連

「こども表現（図画工作B）」は、学科専門科目群の幼・保領域の中の「保育の内容・方法に関連する科目」に配置されており、保育内容の5領域（特に「表現」）に関連する科目である。1年生で履修した「こども表現（図画工作A）」の展開的科目である。また、保育士と幼稚園教諭1種の資格に関連する科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
身の回りのいろいろな素材で作る（子どもが）遊べる工作に対し、積極的に興味を持ち、子どもの遊びの意義について関心を持つことが重要です。また授業で毎回配布されるプリントは将来見直すことができるように、ファイルなどを用意して一括して整理するようにしてください。	授業開始後の無断入室は禁止です。楽しく制作することは良いですが、私語が甚だしい場合は退室してもらうこともありますので、制作に集中してください。スマートホンなどを画像参考として使用する場合、必ず事前に許可を得るようにしてください。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント							
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①								
				②								
				③								
	平常評価	小テスト		0	①							
					②							
					③							
		レポート		0	①							
					②							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		90		①	✓					作品課題の構成を理解し、それを応用発展させて、発表できる。 子どもの指導という観点で考えたことを踏まえて、自分の意見を言える。 見本の通りに作るのではなく、オリジナリティーを作品に込めることができる。 上記を踏まえた上で、完成度に応じて評価する。 60点：完成度が高く、作品に工夫が見られる。 40点：完成はしているが、作品に工夫が見られない。 20点：作品の完成度が低い。		
				②	✓							
				③	✓							
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10		①	✓					（主体性）制作に対し、積極的に取り組める。 （実行力）制作説明において、重要事項をメモすることができる。 （課題発見力）制作においてわからないことは質問できる。 （創造力）オリジナリティーを発揮させた作品に仕上げることができる。 （発信力）自分の意見のポイントをまとめたうえで発表できる。 （傾聴力）作品課題の意図を正確に理解できる。 （規律性）提出期限を守り、制作後の道具の返却、教室の清掃ができる。		
				②	✓							
				③	✓							
総合評価割合			100									

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①作品の構成を理解した上で、自分独自のアイデアを盛り込み、完成度の高い作品を作ることができる。 ②発表において、自分のアイデアを伝わりやすく述べるができる。 ③子どもの指導という観点を持って制作できる。 ※上記3点を十分に発揮した場合A(優)評価とする。それ以上の成績にはS(秀)とする。	左欄のA評価ほどの到達がないとしても、自分なりに精一杯頑張って制作し、発表することができた場合B(良)評価とする。 発表はできたものの誠意が感じられないものはC(可)評価とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	<造形基礎 1> ストロー飛行機(1本柱)を作って、造形基礎を学ぶ。	作品制作	ストロー飛行機を完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より飛ぶ構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 傾聴力
2	<造形基礎 2> 混色技法の実践を行う。	講義 作品制作	混色の心理的印象を知る。 混色でジャム色を制作する。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 混色の心理についてプリントを確認しておく。 (復習) 色のもつ印象について心理学的な確認をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
3	<造形基礎 3> 紙コップを利用して、制作をする。	作品制作	紙コップを利用して作品を完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
4	<造形基礎 4> 牛乳パックを利用して、むくむくお化け箱を制作する。	作品制作	牛乳パックで、お化けのびっくり箱を完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
5	<造形基礎 5> 牛乳パックを利用して、びっくり箱を制作する。	作品制作	牛乳パックで、びっくり箱を完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) びっくり箱にさらに装飾を加える。	90	主体性 実行力 課題発見力 規律性
6	<造形基礎 6> 牛乳パックやトイレットペーパーの芯等の身辺材や廃材を利用して、おもちゃを制作する。	作品制作	牛乳パックやトイレットペーパーの芯等の身辺材や廃材を利用したおもちゃを完成することができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするために修正加工をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
7	<造形応用 1> 牛乳パックを土台にして帽子を製作する。	作品制作	牛乳パックでヘッドギアを作り、装飾をして帽子を完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
8	<造形応用 2> パタパタとめくれて絵が変わるおもちゃを作る。(基礎)	作品制作	絵が変わるおもちゃを完成させることができる。 (アイデアメモと作品提出)	(予習) 素材を用意する。 (復習) より面白い構造にするための探求をする。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	<造形応用3> パタパタとめくれて絵 が変わるおもちゃを作 る。(応用)	作品制作	絵が変わるおもちゃを 完成することができる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) 合成以外の方 法でのアニメーション を考え、制作してみ る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
10	<造形応用4> 自然の素材を使って、 ゆらゆらゆれるおも ちゃを制作する。	作品制作	ゆらゆら動く仕組みを 使ったおもちゃを完成 させることができる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より面白い構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
11	<造形応用5> ゴムで動くおもちゃの 仕組みを理解し、実際 に制作する。	作品制作	ゴムで動くおもちゃを 完成させることができ る。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) ゴムの働きを 生かすためにどんな点 が重要かを考察する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
12	<造形発展1> 両面指人形を作り、子 どもに向けてのストー リーを考える。	作品制作	表裏の絵が異なる指あ そびおもちゃを完成さ せることができる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) 子どもに話す ことを想定し、お話し を考える。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
13	<造形発展2> 紙皿を使って、季節に 合わせたリースを制作 する。	作品制作	紙皿を使って、リース を完成させることがで きる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) より美しい構 造にするための探求を する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
14	<造形発展3> 凧糸を利用して、登る おもちゃを製作する。	作品制作	実際に登るおもちゃを 制作できる。 (アイデアメモと作品 提出)	(予習) 素材を用意す る。 (復習) 登るおもちゃ の仕組みを理解する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性
15	<造形発展4+総括> プログラムカードを制 作する。 この科目の総括レポー トを書く。	作品制作 レポート	プログラムカードを完 成させることができ る。 レポートを完成させ提 出することができる。	(予習) 提出期限まで にできない作品は、自 宅にて完成させてお く。 (復習) 総括レポート を完成させ、提出す る。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力